

「エポラ#3プライマー」は長年にわたる航空機用塗料をはじめとした金属用塗料の研究・開発の経験と実績から生まれた、溶剤形2液エポキシ樹脂下塗り塗料です。近年、建築資材に使用される、ガルバリウム鋼板や、ステンレス、アルミニウム、亜鉛メッキ鋼板などの金属素材に優れた密着性を発揮します。

特長

1 金属素材への優れた密着性

ガルバリウム鋼板、ステンレス、アルミニウム、亜鉛メッキ鋼板に対して優れた密着性を発揮します。

2 優れた耐水性

さまざまなエポキシ樹脂から、耐水性が高いタイプを選定しており、水がたまり剥離が発生しやすい箇所でも抜群の密着性を発揮します。

3 良好な作業性

刷毛、ローラーの作業性に優れますので高い作業効率を誇ります。

4 鉛・クロムフリー

クロムや鉛系の防錆顔料を使用していない、環境に配慮した金属用の下塗り塗料です。安全な塗装作業が可能です。

用途

- ステンレス、アルミニウム、ガルバリウム、亜鉛メッキなどの金属製の建築資材
- 防水施工で使用する鉛改修用ドレンなど

標準色

- ホワイト

荷姿

- 16.5kgセット(A液:15kg B液:1.5kg)
- 1.1kgセット(A液:1.0kg B液:0.1kg)

※調合比(重量比)は、A液:B液=10:1

試験成績

試験項目	試験方法	試験成績
付着性	分類1又は分類0である。(JIS K 5600-5-6)	合格
耐水性	20℃水道水 3カ月浸漬、塗膜に異常ないこと。	合格
耐温水性	45℃水道水 3カ月浸漬、塗膜に異常ないこと。	合格
耐屈曲性	φ=3mmマンドレル180° 屈曲。塗膜に割れ、剥がれがないこと。	合格

塗装基準

※塗装仕様に関する詳細は、最寄りの当社営業所までお問い合わせください

主な適用上塗り塗料

- リリーフNADシリーズ
- パラサーモシリーズ
- シルビアNADシリーズ
- パラサーモ外壁用シリーズ
- ブルーフロンシリーズ
- ユータックシリーズの一部など

1 下地調整

- フクレ、割れ、浮きなどの劣化塗膜はケレン工具を用いて除去してください。
- サビは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。
- 表面を目粗ししてください。
- 被塗面の表面の塵、ホコリ、油脂類はシンナーや高圧水洗浄などで完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。

2 シンナー

- エポラ#3シンナーをご使用ください。

3 塗装方法

塗装方法	刷毛・ローラー塗り	エアレス塗装
希釈率	10~15%	15~20%
使用量	0.14~0.16kg/㎡	0.14~0.16kg/㎡
膜厚(ドライ)	28~32μm	28~32μm

4 乾燥条件

乾燥条件	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	1時間	30分	20分
塗り重ね乾燥 (施工時間)	12時間以上	6時間以上	4時間以上
	72時間以内	72時間以内	72時間以内

施工上の注意事項

■下地調整

- 塵・ホコリ・砂・油・樹液・藻類などは、施工前に水洗い、溶剤拭きなどで十分に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。
- 高圧水洗浄やスプレー施工では、周辺の状況をよく確認し十分に養生を行ってください。
- サビは、ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどで入念に除去し、フクレ割れの発生にも注意し、十分にケレンを行ってください。
- 発錆部は、ワイヤーブラシやサンドペーパー、電動工具などで入念にサビを除去し、時間をあけずに金属用プライマーを拾い塗りしてください。

■施工上の注意点

- 塗装基準はあくまで「標準」的な仕様であり、下地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより使用量や可使時間など多少幅を生じることがあります。
- 施工当日から施工後翌日までに降雨、降雪が予想される場合や気温5℃以下、湿度80%以上での施工は避けてください。塗膜が未乾燥状態で降雨や夜露などにあたると艶引けや白化などの原因につながります。特に冬季は乾燥に時間がかかりますので、乾燥までの時間を考慮して作業を終了してください。気温が5℃以上でも、気温が低い場合は塗膜の乾燥に

- 時間がかかりますので施工間隔が変わります。
- 塗装仕様の使用量が塗られていない場合、本来の塗膜性能が発現しない場合がありますので使用量を厳守して施工してください。
- 塗料の希釈は指定のシンナーを必ずご使用ください。また、規定範囲を超えて希釈しないでください。
- 塗料は必ず秤を用いて規定割合で調合し、電動攪拌機などで十分に攪拌してから施工してください。他の塗料や水の混入は避けてください。
- 塗料を小分けして使用する場合は、あらかじめ缶の塗料を十分に攪拌し、塗料を均一な状態してから小分けを行ってください。
- 一度調合した塗料は必ず可使時間内に使い切るようにしてください。可使時間を過ぎた塗料の使用は行わないでください。なお、可使時間は材料温度と雰囲気温度に依存します。夏場は特に短くなりますのでご注意ください。
- 上塗り施工までの施工間隔は守ってください。施工間隔があった場合は、施工面をサンディング、シンナー拭きし施工面を清浄にした後、再度、「エポラ#3プライマー」を施工してください。

- 施工後、未乾燥状態で降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着が悪く、剥離する恐れがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。詳しくは、最寄りの営業所にお問い合わせください。
- ローラー、刷毛などは、他の塗料と共用して使用すると、ハジキなどが発生する恐れがあります。他の塗料使用後に十分に洗浄するか、共用せずにご使用ください。
- 可塑剤が多く含まれる塩ビ珪鋼板、塩ビラミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接施工は避けてください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようにご注意ください。
- 表面に特殊セラミック処理・特殊ガラスコート処理、フッ素コート処理、撥水処理、光触媒処理などの特殊な処理を施した素材には、塗料が付着しない場合や、塗膜に不具合を生じる場合がありますので施工を避けてください。
- シーリング面への施工は避けてください。塗膜の汚れや割れの原因となります。
- 塗料は用途・用法を守り、カタログの仕様や注意事項をよくお読みになり正しくご使用ください。

取り扱い上の注意事項

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合ABC粉末消火器など適切な手段を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行い、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 安全衛生上、取り扱い中は皮膚に触れないようにし、有機溶剤の蒸気を吸わないよう必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器(取っ手を含む)はつり上げないでください。止むを得ずつり上げる時には、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください。偏心重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗いおよびうがいを充分に行ってください。
- 目に入った場合は多量の水で少なくとも5分以上洗い、すみやかに医師の診察を受けてください。

- 誤って口に入った場合は、口を水でよくすすぎ、すみやかに医師の手当てを受けてください。飲み込んだ場合は直ちに医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着した場合は、多雪の水で洗い流したのち中性石鹸と水で充分に洗ってください。痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。作業着などに付着した場合は、すみやかに着替えを行ってください。
- エポキシ樹脂系塗料など塗料によっては体質により皮膚障害などの感作を受ける場合があります。感作の指導を受け必要な措置を講じてください。
- 皮膚障害、呼吸障害がみられる場合は、医師の診断を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、雨露や直射日光の当たらない場所に換気の良い冷暗所にて保管してください。開封後はできるだけ早めにご使用ください。現場で材料を保管する場合は、直射日光や雨露が当たらない、風通しの良い涼しい場所で保管してください。特に夏季に車内での保管や高温になる場所での保管は危険ですので避けてください。

- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 本製品は環境に配慮した材料を用いていますが、ご使用いただいたすべての人の健康状態を保証するものではありません。
- 本製品は、揮発性の化学物質(有機溶剤など)を含有し、臭気が発生します。あらかじめ元請や施工主、近隣住民への説明を行い、了解を得てください。臭気が周辺にある物に付着する場合があります。付着が予想されるものは、施工箇所からできるだけ遠ざけ、屋内に揮発成分が流入しないように養生を行ってください。また、化学物質過敏症やアレルギー体質の方がいる場合には本製品との接触や施工を避けてください。
- 本製品は危険物です。消防法や労働安全衛生法などの適用法令に従って保管してください。また、輸送時も消防法や道路運送車両法、船舶安全法、港則法などを遵守してください。
- 本製品の取り扱い、保管については、労働安全衛生法など各種法令を遵守してください。
- 製品をご使用の際は、必ず、警告ラベルや安全データシート(SDS)をご参照ください。

* 製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■代理店

■お問い合わせ先

- 東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 ☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323
- 神奈川営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739
- 中部営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12 ☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124
- 大阪営業所 〒565-0853 大阪府吹田市春日1-4-12 ☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560
- 中四国営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256
- 九州営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <https://www.nttoroyco.jp/>

E3P-0324OD-S#1 [2024年3月作成]